

# 会社概要 & 中期経営計画



2021年2月27日

株式会社ウェザーニューズ  
代表取締役社長 草開千仁



# 会社概要

- WNIの原点
- 会社概要
- 海外拠点
- 44市場に展開するサービス

## 「船乗りの命を守りたい」





**創業**

1986年6月

**上場市場**

東証一部

**グローバルセンター**

千葉市幕張

**代表者**

草開 千仁(くさびらき ちひと)

**資本金**

17億06百万円

**連結売上高**

179億53百万円(2020年5月末現在)

**社員数**

1,060人(海外144人)(2020年11月末現在)

**拠点数**

21カ国31拠点(国内:10拠点/運営:7拠点)(2020年11月末現在)

パリセンター



アムステルダムセンター



コペンハーゲンセンター



グローバルセンター



オクラホマセンター



ヤンゴン  
オペレーションセンター



マニラ  
オペレーションセンター



## Sea Planning



## Sky Planning



## Broadcast Planning



## Land Planning



## Mobile/Internet Planning



## Environment Planning



## Sports Planning

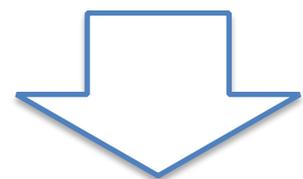


# WNIの独自性と市場展開

- 気象庁との違い
- 主要サービス（BtoB と BtoS）
- How Wonderfulから入ろう

ウェザーニューズ

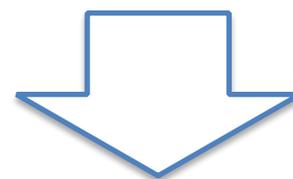
「あなたの気象台」  
「あなたの情報交信台」



**対応策情報**  
= 費用対効果

気象庁

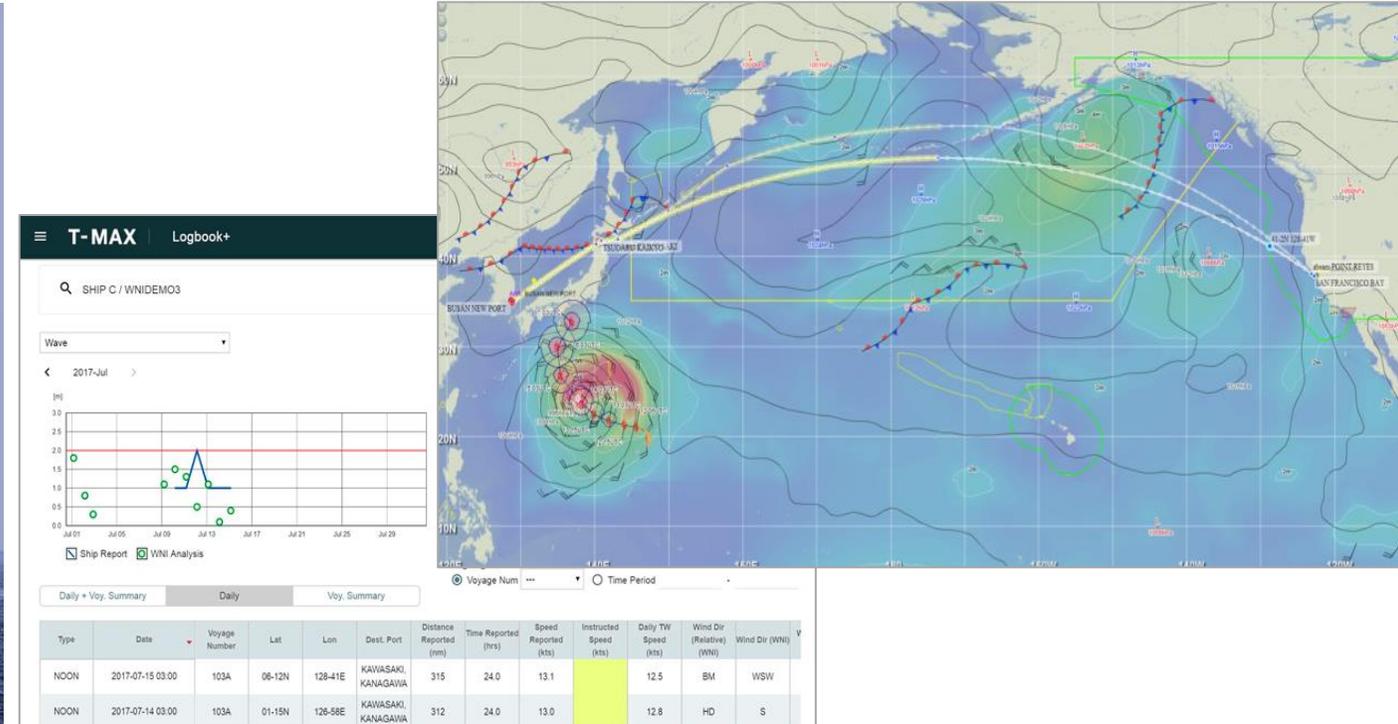
「みんなの気象台」



**天気予報**  
= 注意報・警報  
(国民の安心・安全)



## 3極運営で世界の約7,000隻の船をモニタリング



### OSR (Optimum Ship Routeing)

- ・安全運航のための支援や燃料などコスト面での最適化

## 安全で経済的、そして快適な空の旅のために13,000便/日をサポート



### Terminal Safety Schedule Scale

Category	推薦する対応策
TSS0	対応策なし
TSS1	少なめのExtra Fuelが必要
TSS2	多めのExtra Fuelが必要
TSS3	条件付き運行
TSS4	Delay Set/キャンセル

Search Clear All List

CA

Recommend Scale Only Record: 15 Auto Reload Print

	36	18	WIND(kt)	GUST(kt)	VIS(M)	CIG(ft*100)	WX	FLT
	TSS 4	TSS 4	45	8000		-SHRA		
	TSS 4	TSS 4	45	8000		-SHRA		
	TSS 4	TSS 4	42	8000		-SHRA		
	TSS 3	TSS 3	38	6000	020	-SHRA		
10:00	36	TSS 3	TSS 3	36	6000	020	-SHRA	
11:00	36	TSS 2	TSS 2	35	6000	020	-SHRA	
12:00	36	TSS 1	TSS 1	33	6000	015	-SHRA	
13:00	36	TSS 0	TSS 0	30			-SHRA	
14:00	36	TSS 0	TSS 0	30			-SHRA	
15:00	36	TSS 0	TSS 0	30			-SHRA	
16:00	36	TSS 1	TSS 1	30	6000	008	-SHRA	
17:00	36	TSS 1	TSS 1	30	6000	008	-SHRA	
18:00	36	TSS 1	TSS 1		6000	008	-SHRA	
19:00	36	TSS 1	TSS 1		6000	008	-SHRA	

TSS 0: 0-19% chance of threshold being equaled or exceeded  
 TSS 1: 20-49% chance of threshold being equaled or exceeded  
 TSS 2: 50-69% chance of threshold being equaled or exceeded  
 TSS 3: 70-89% chance of threshold being equaled or exceeded  
 TSS 4: 90-100% chance of threshold being equaled or exceeded

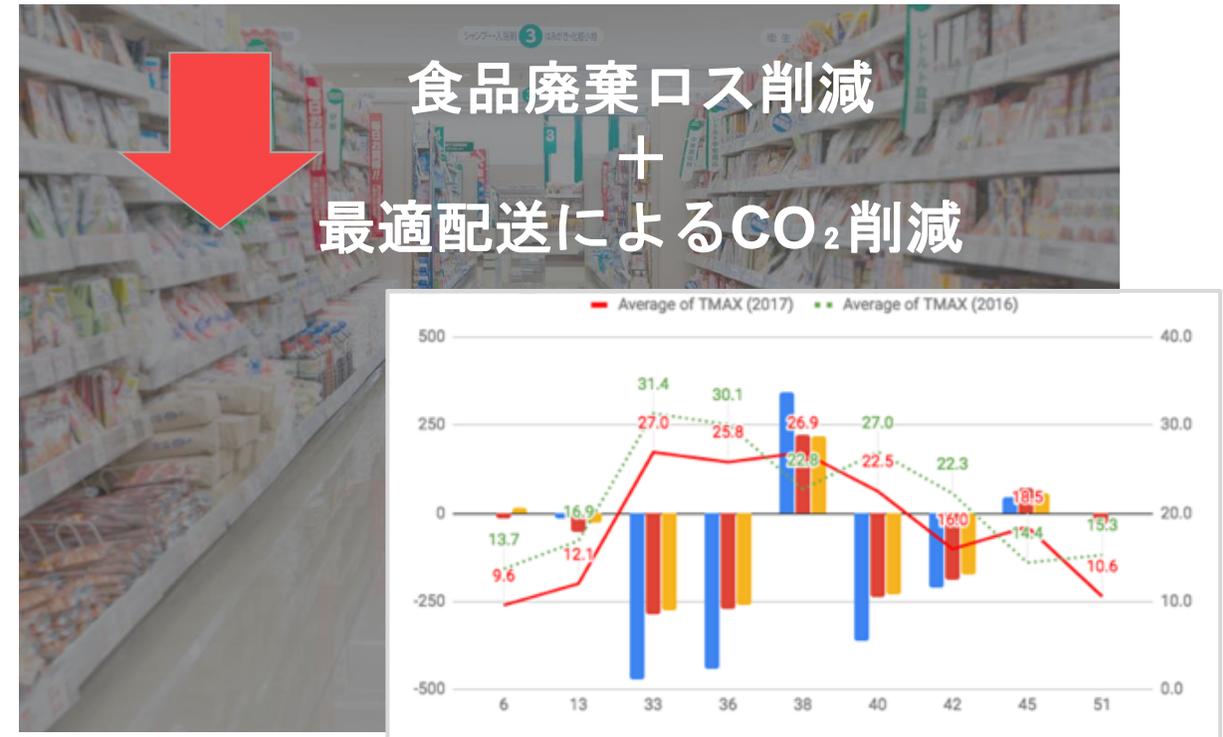
### Go or No-Go Decision support Service

- ・到着空港の気象条件から通常運航、遅延、欠航や最適な燃料搭載量の判断支援

## エネルギーの需要・供給の最適化のサポート



## 廃棄ロス最小化による利益最大化のサポート



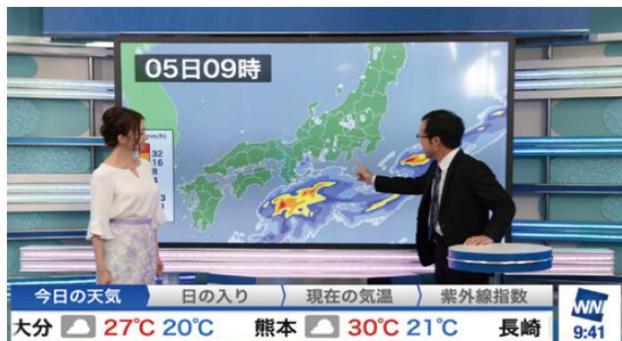
### 需要・発電量想定サービス

- ・消費電力量の推定と、発電施設の稼働及び発電量の推定

### 商機拡大支援サービス

- ・発注者へ気候変動による販売機会の増加を通知し、売上・利益の増加に貢献

## ウェザーニュースLIVE



## 自社アプリ (ウェザーニュース) (富士フイルム様)      コラボ広告



### Mobile / Internet Planning

サポーターと一緒に“天気”を創り、感動を共有する場を創造

### Broadcast Planning

TV・ラジオ局のニュースや気象コーナーをサポート

Planning (市場)	BtoB 主要サービスの内容
Mobile / Internet (モバイル・インターネット)	<b>自社アプリ『ウェザーニュース』・広告事業</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリ課金</li> <li>・アプリ内のバナー広告や企業とのコラボ広告</li> </ul>
Broadcast (放送)	<b>カスタマー派遣サービス・気象データ提供サービス</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放送局へのカスタマー派遣、および番組への出演サービス</li> <li>・データ放送など、テレビ局など各種メディアで放送する気象データの提供</li> </ul>

How muchの前に

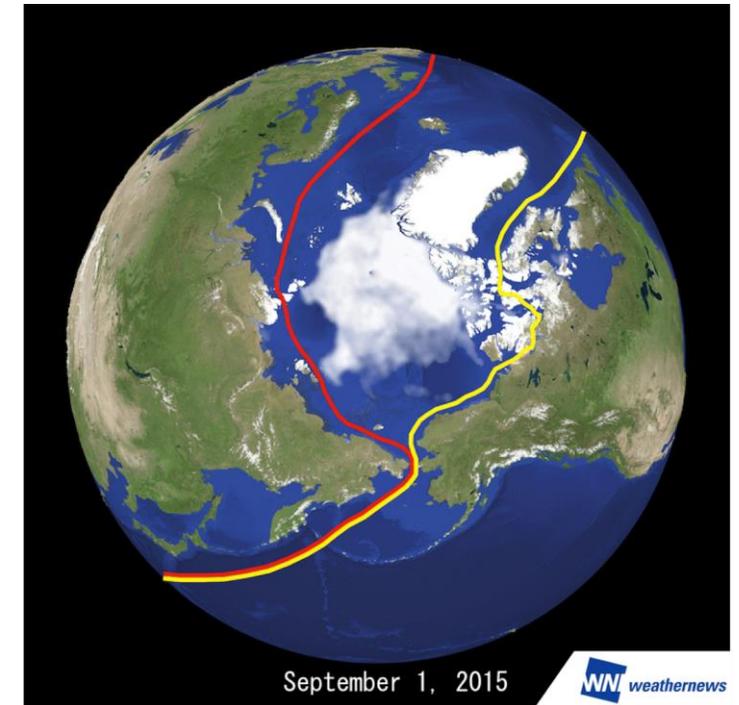
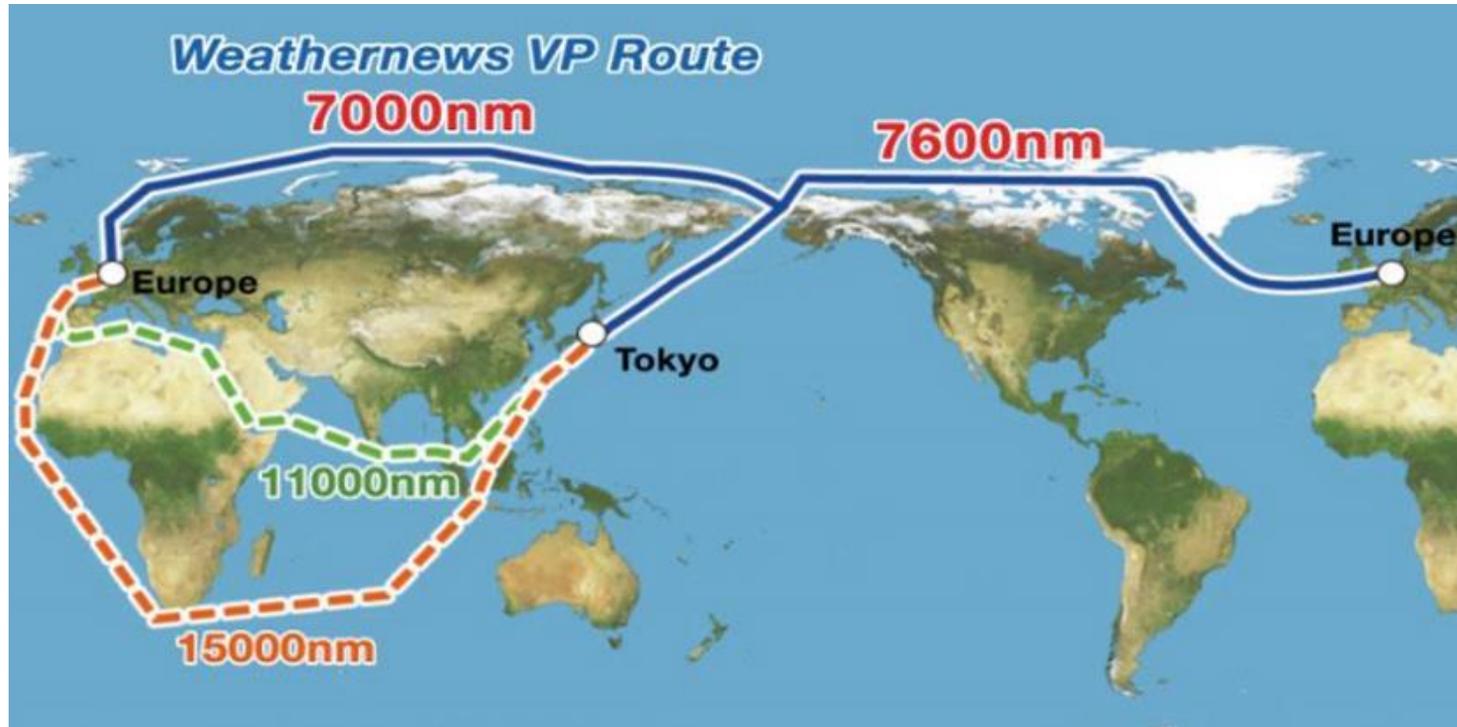
“How Wonderful”

から始めよう

まず、楽しいことをやろう  
(常識にとらわれない価値創造)

楽しい仲間とやろう  
(業界を代表する想いのあるお客様と共創)

3年以内にはビジネスとしての見通しを立てよう



通常の航路より2/3から半分程度の距離と燃料消費量になる。  
実現できれば、  
**どんなに素晴らしい(How Wonderful!)だろう！**

## How Wonderful!

大きなメリットがある北極海航路を利用したい



でも観測情報は少ないし、  
自分たちだけでは難しい...

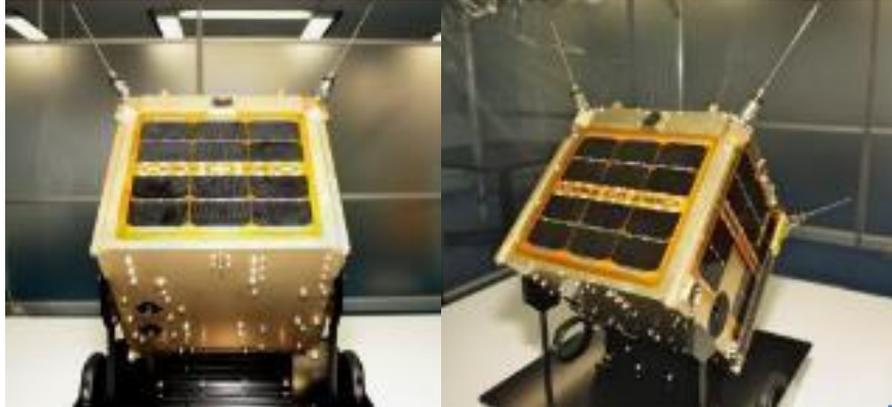


**無常識**

**共創**

民間初商用の超小型衛星打ち上げ

2013年11月21日



**Polar Routeing** (北極海航路) サービススタート

# 中期経営計画について

- 中期Vision
- 重点施策（4つの柱）
  - ① 既存市場のGlobal展開&モバイル成長計画
  - ② 予報精度No.1・コンテンツ化による生産性向上
  - ③ クラウド展開
  - ④ 新規事業
- ESG / SDGsへの取り組み
- 3カ年業績見通し
- 株主還元（配当計画）

## 第四成長期へ

77億人の情報交信台

1986年創業

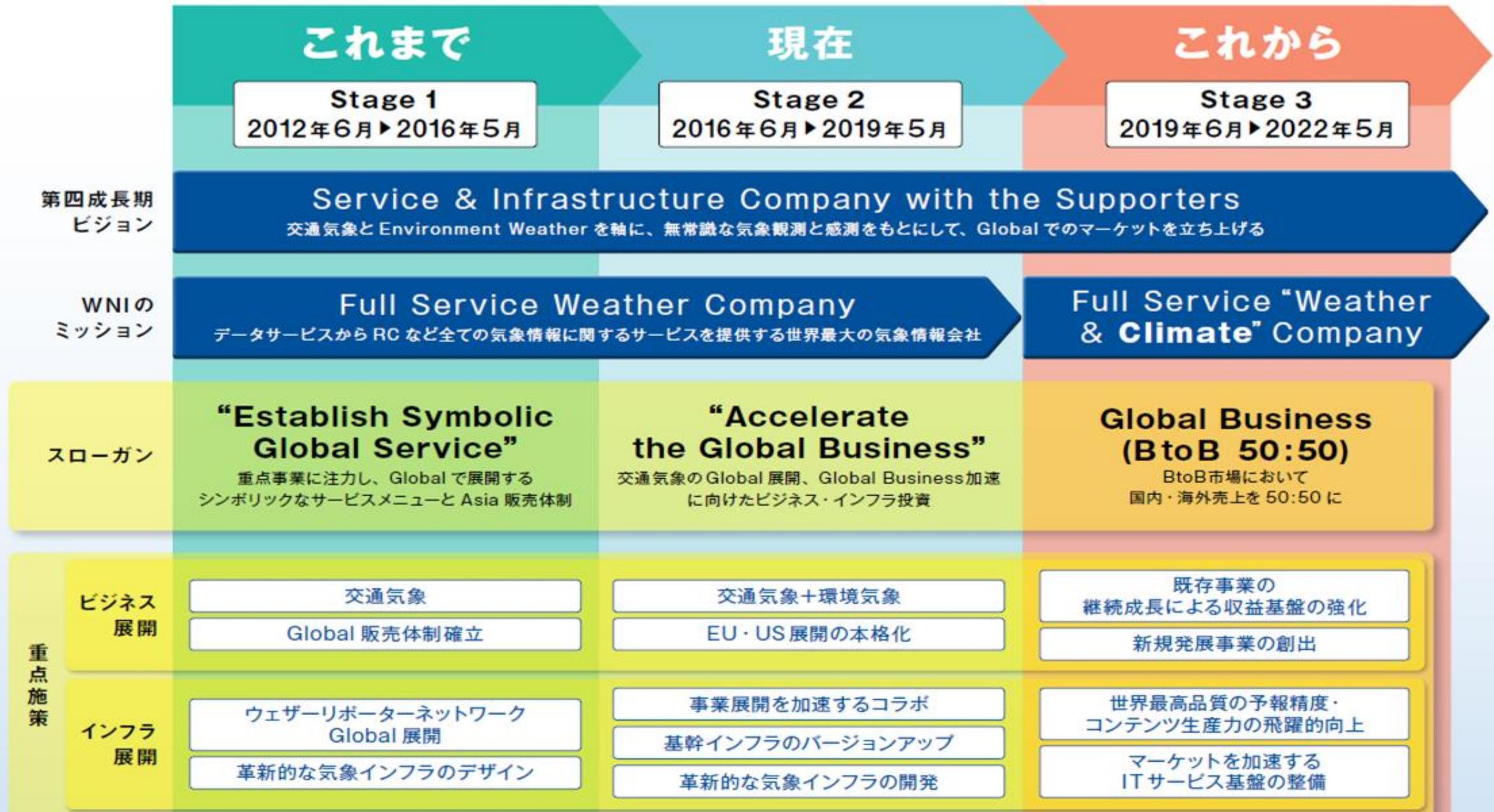
1986～1995年  
第一成長期：  
市場の成長性

1996～2003年  
第二成長期：  
ビジネスモデルの多様性

2004～2011年  
第三成長期：健全性

2012年～2022年  
第四成長期：革新性

# 中期Vision (2012年からの10年間)



第四成長期  
Stage3

## Global Business (BtoB 50:50)

BtoB市場において国内・海外売上を50:50に

### 市場展開

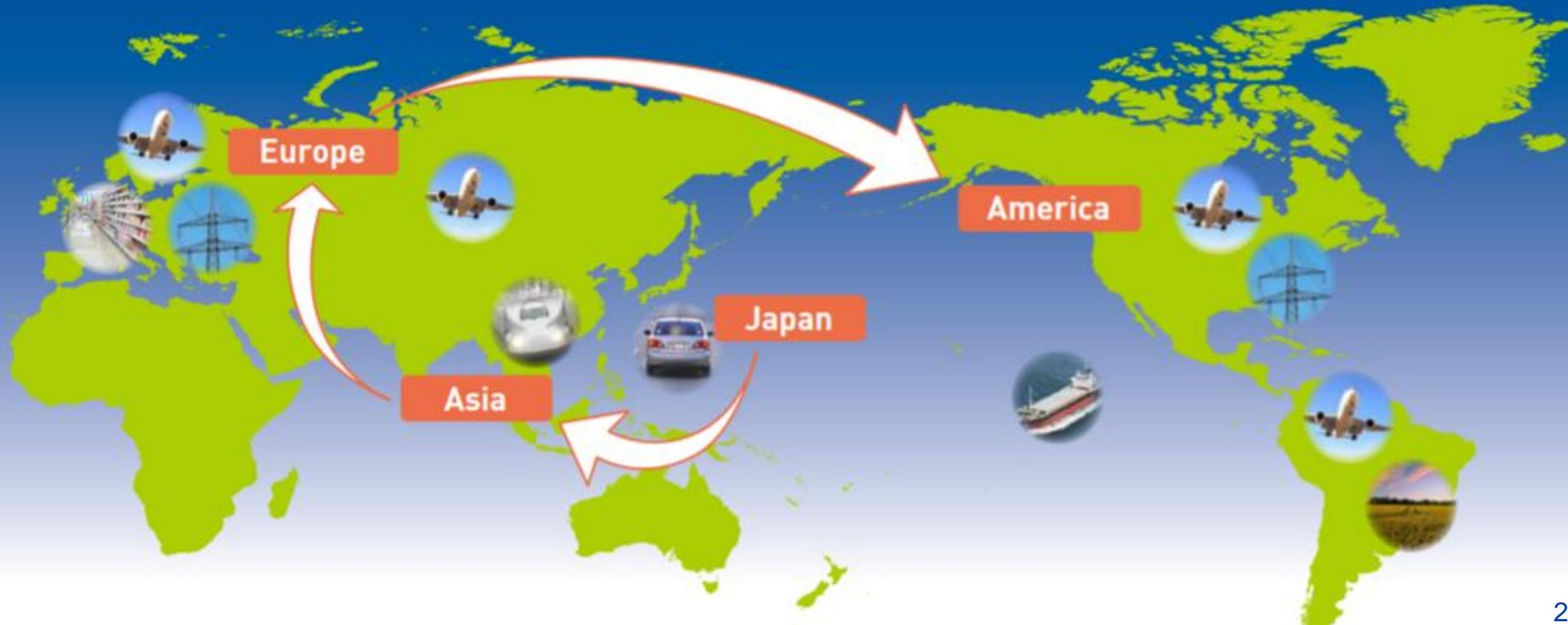
- 1 交通気象・環境気象のグローバル展開
- 2 予報精度No.1 & コンテンツ化による生産性向上
- 3 マーケットを後押しするクラウド展開
- 4 気候変動に対応した新規事業

### 経営基盤

- 1 事業を通じた持続可能な社会への貢献 (ESG 投資)
- 2 働きがい向上 (アントレプレナーシップの活性)

# ① 既存市場のGlobal展開 & 成長計画

収益基盤を強化と売上の継続成長を目指して、  
BtoB既存事業のGlobal展開 や BtoSサービスの国内シェアNo.1 を目指す



# ① 既存市場のGlobal展開 (航海気象)

## 気象×航海

Routeing Service 10,000 隻 (全世界の外航船のシェア 50%)



## 気象×航空

## EU/US 市場への展開 (全世界の航空会社のシェア 25%)



## 気象×エネルギー 需要予測によるエネルギー会社等の環境エネルギー市場展開



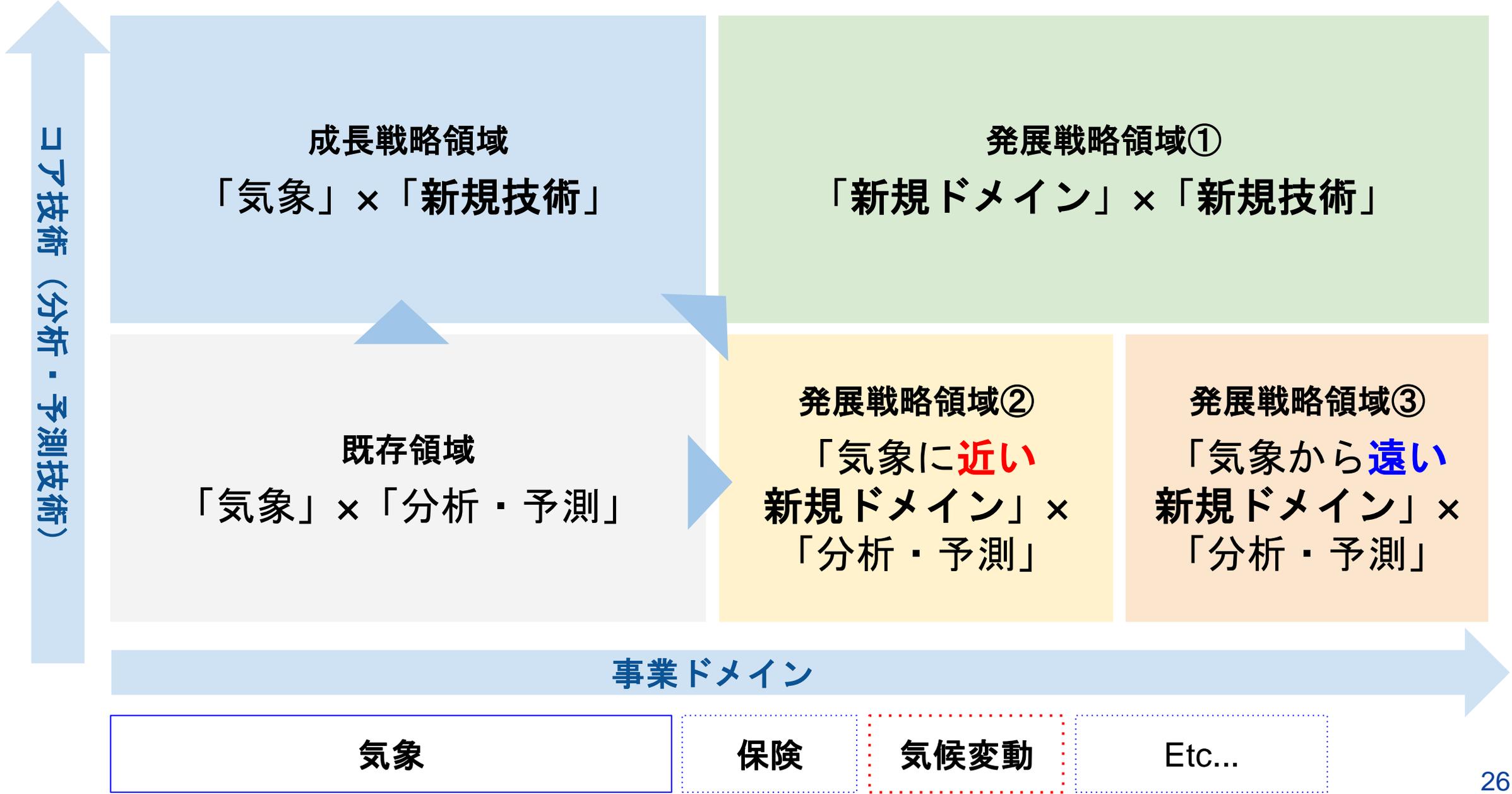
# ① 既存市場の成長計画(モバイル/インターネット)

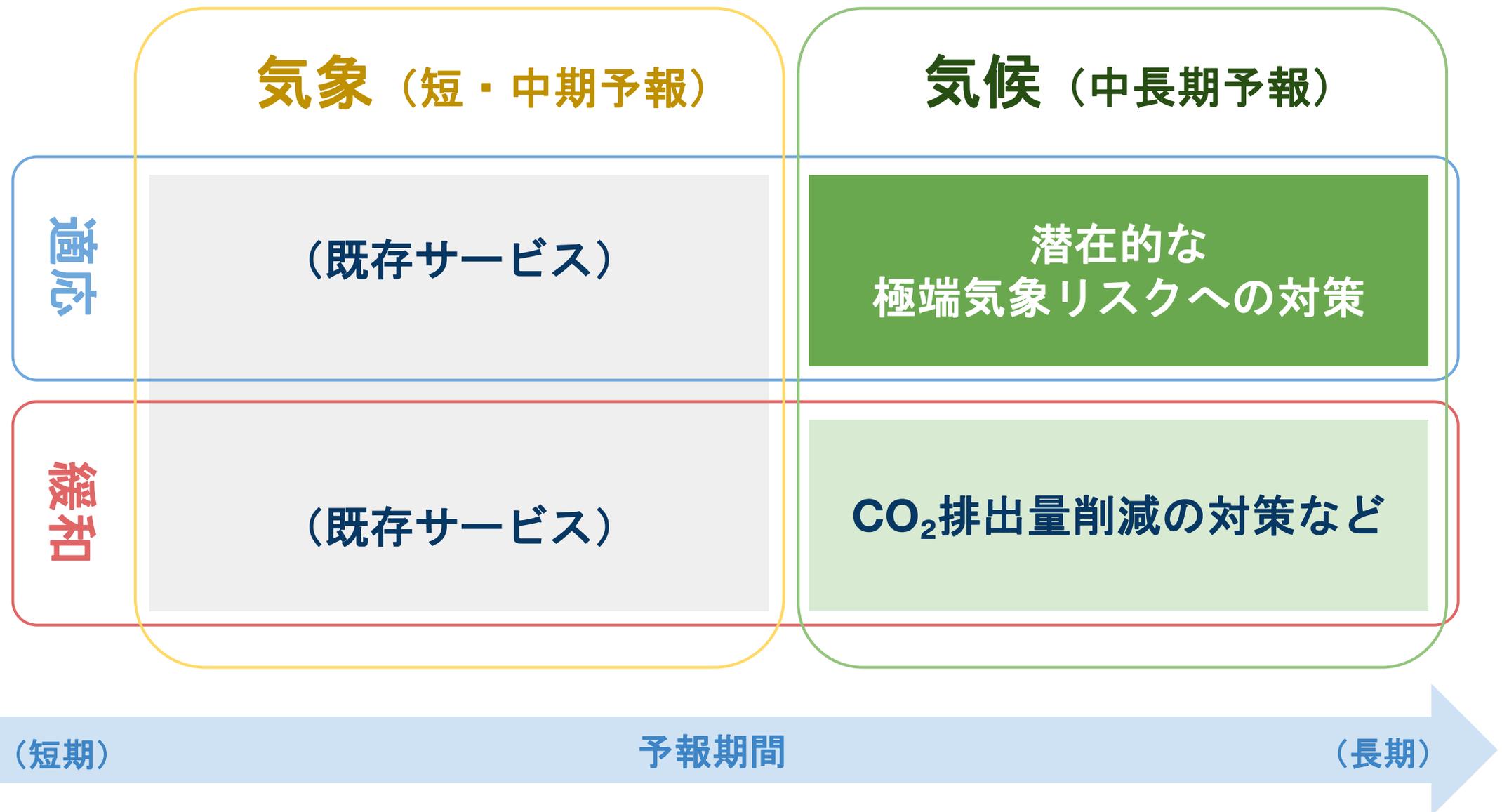
## 気象×個人サポーター

## 日本で No.1 の気象コンテンツプラットフォームの実現



※ 弊社がサービスしている「ウェザーニュース」のアプリ、スマートフォンブラウザ、PC、フィーチャーフォンのブラウザベース、または端末ベースにより集計した訪問者数





## 影響への適応を目的とした対策の考え方 → 新しい気象条件に備える

### 激甚災害に耐える建物設計

- 設計風速/設計雨量の独自計算
- 100年後のハザードマップ



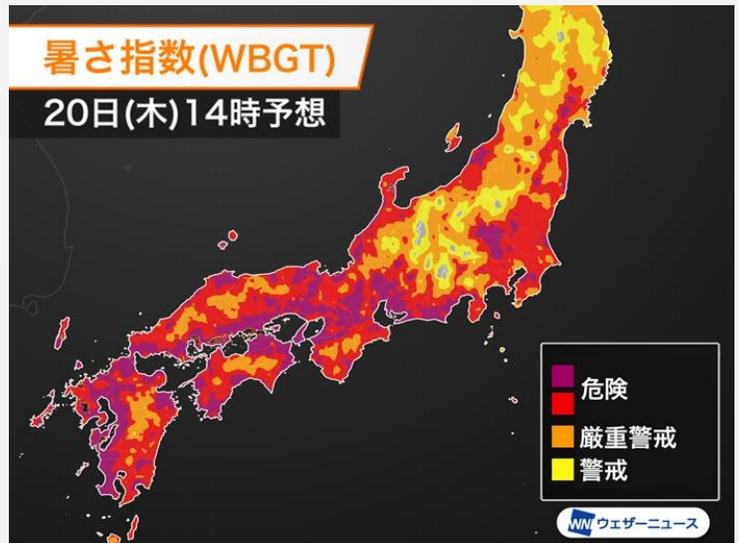
### 店舗や拠点のリスク分析

- 新店舗の出店リスク分析
- 極端気象時の浸水シュミレーション



### 深刻化する熱中症への対応

- 在宅医療における熱中症アラートの開発



現象の緩和を目的とした対策の考え方 → 温暖化自体を食い止める

## ■ 航海気象サービスによる年間CO<sub>2</sub>削減効果

CO<sub>2</sub> 排出削減量

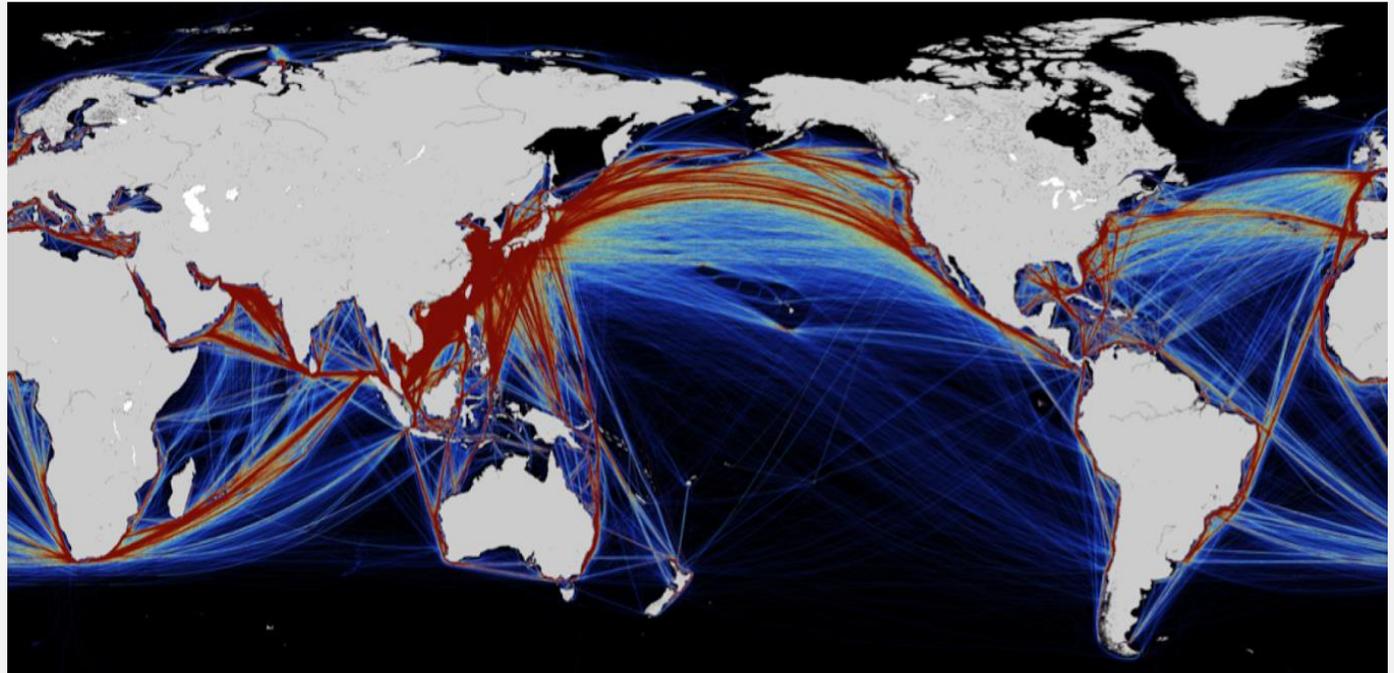
**2.8 Million MT**

燃料消費削減量

**890,000 MT**

対象航海数

**45,000 Voyages**



※算出方法

2018年6月~2019年5月のRouting Service提供航海を対象に、「Wx Routingを利用した場合1航海あたり3%の燃料消費節約が可能」とする国際海事機関（IMO）の試算をもとに算出

Sustainability

気象を味方に、  
未来を豊かに、  
あなたとともに

Commitment >

企業理念：  
いざというときに人の役に立ちたい

コアコンピタンス：  
気象予測技術・気象データ・RCサービス

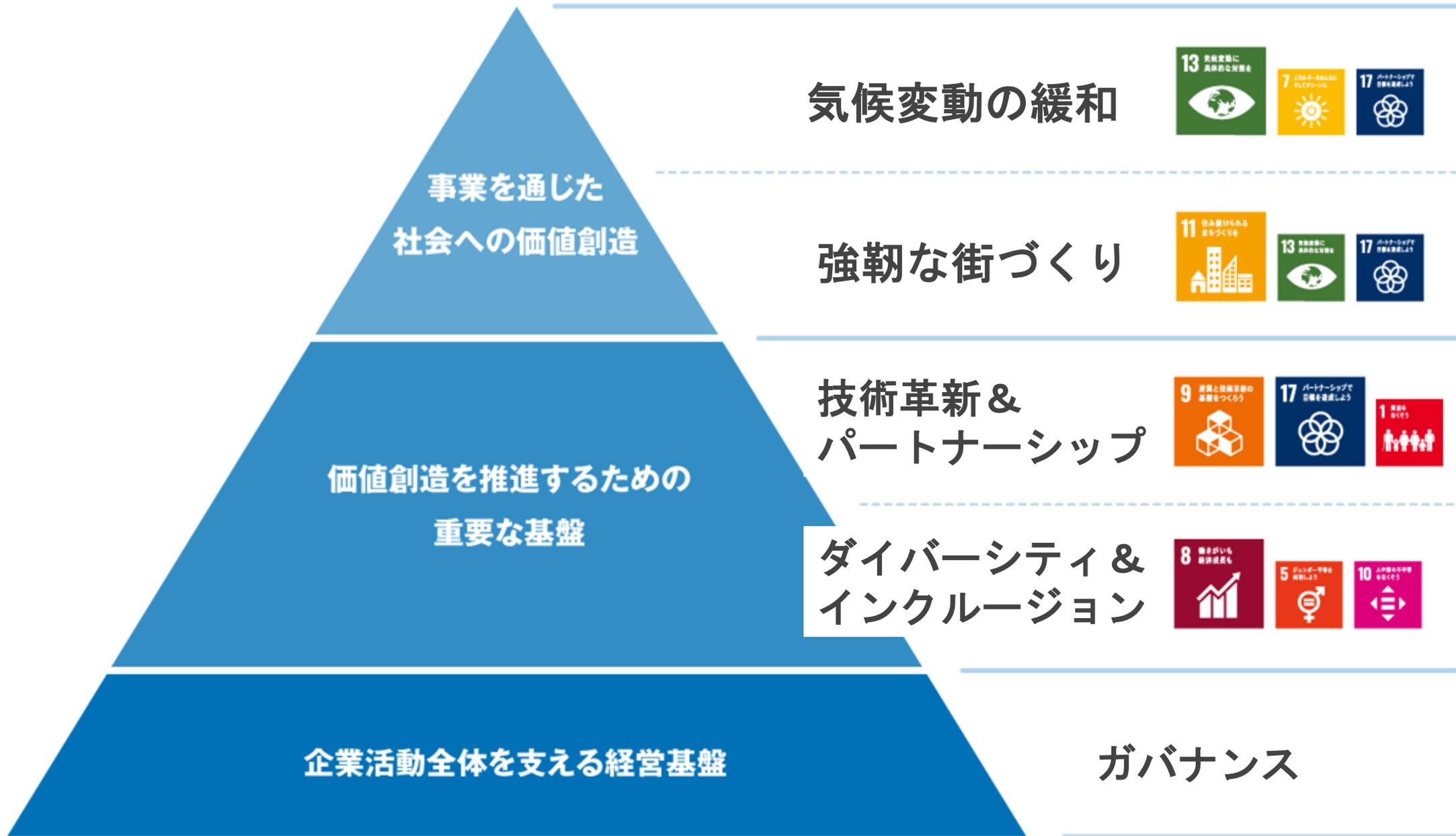


親和性



ゴール：持続可能な社会の実現

社会課題：気候変動、気象災害の多発



事業を通じた  
社会への価値創造

気候変動の緩和



価値創造を推進するための  
重要な基盤

強靱な街づくり



技術革新 &  
パートナーシップ



ダイバーシティ &  
インクルージョン



企業活動全体を支える経営基盤

ガバナンス

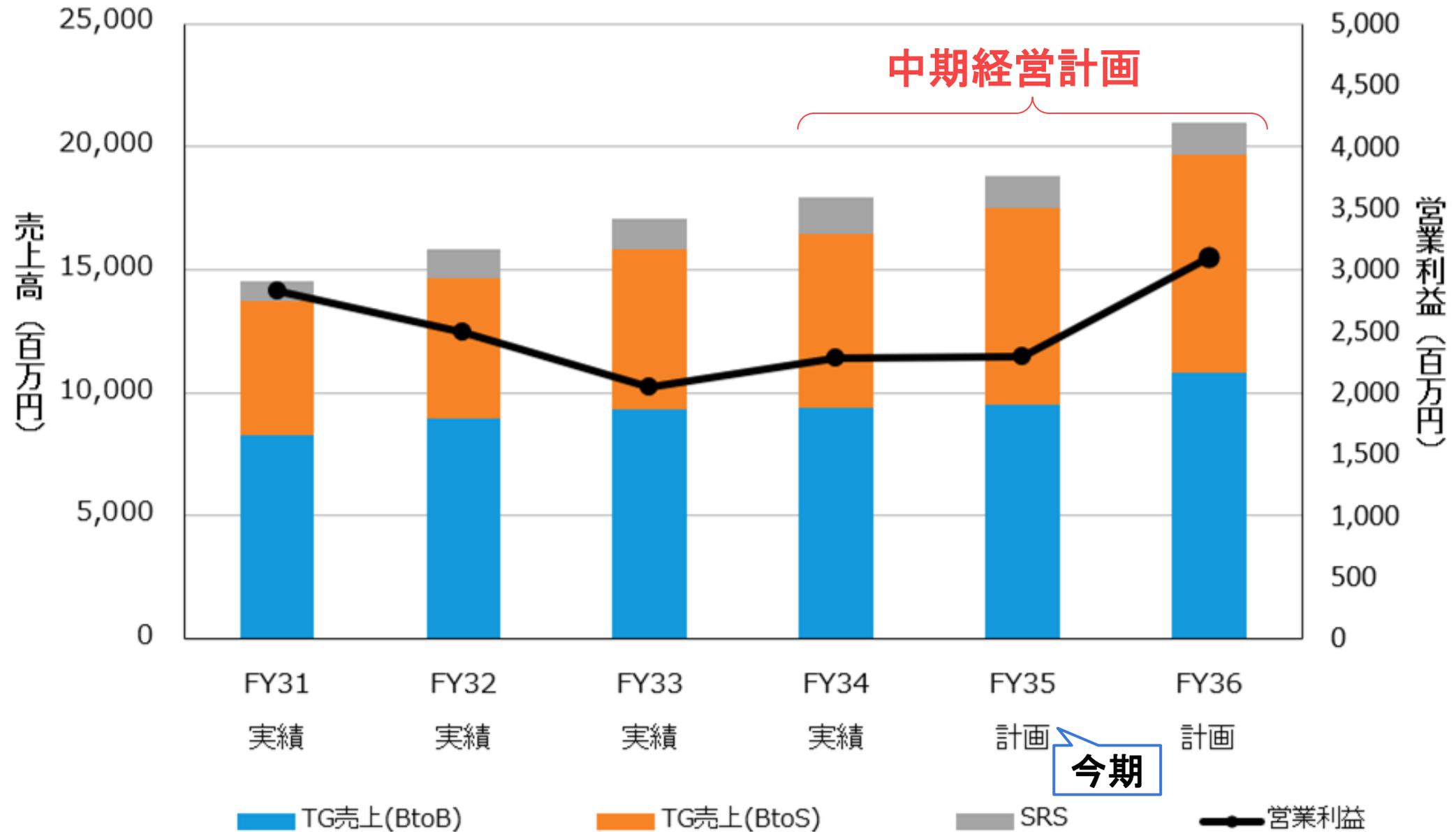
## 方針

「高貢献、高収益、高分配」の基本理念の下、TGビジネスが継続的に成長していることから、期初計画の1株あたり年間配当金基準100円を据え置き、中間配当を50円とします。

### ◆直近の配当実績

	中間配当	期末配当	合計(年間)
2018.5期	35円	65円	100円
2019.5期	50円	50円	100円
2020.5期	50円	50円	100円
2021.5期	50円	(予想) 50円	(予想) 100円

# 業績目標（～第4成長期 最終年）



1. 新型コロナウイルスの影響

---

2. 株式分割の方針

---

3. 次回の株主総会・サポーターミーティング

---

- 売上** 航海気象・航空気象を中心に影響が発生(売上高自体は12期連続の増収を計画)
- 費用** 出張旅費・消耗品費などの減少や開発費用の先送りにより**費用を圧縮**
- 利益** 売上減少があるも、費用の減少・最適化により**今期の営業利益は据え置き**

## ◆ 今期業績予想の修正

(単位：百万円)	期初計画修正 (2020年7月)	中間計画修正 (2020年11月)
売上高	19,200	18,800
TG (BtoB)	9,950	9,550
TG (BtoS)	7,950	7,950
SRS	1,300	1,300
営業利益	2,300	2,300
経常利益	2,300	2,300
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,700	1,700

## ◆ 主要事業へのコロナ影響

Planning (主要事業)	コロナ影響
BtoB	
Sea Planning (航海気象)	○
Sky Planning (航空気象)	○
Land Planning (陸上気象)	
Environment Planning (環境気象)	
Other BtoB (その他BtoB事業)	
BtoS	
Mobile/Internet Planning (モバイル・インターネット気象)	
Broadcast Planning (放送気象)	

## ◆ 新たな働き方

- ・ リモートワークを推奨し、緊急事態宣言時には**リモートワーク率85%**を達成
- ・ 会社負担でのPCR検査を整え、スタッフ全員が安心して働く職場へ



- ① 2000年12月 ナスダックジャパン市場（スタンダード）に上場（1,770円）
- ② 2002年12月 東証第2部に上場（774円）
- ③ 2003年11月 東証1部への指定替え（1,010円）
- ④ 2020年9月23日 **最高値に到達（6,440円）**

